こうとう 江東区報
令和8（2026）年
11|11
NO.2299

【 今号の主な内容 】

特集 江東区役所 新庁舎整備計画 進めています!

児童館 冬のイベント/令和9年度 奨学生募集/ベビーシッター利用支援事業 ベビーシッター1人につき兄弟姉妹2人の保育も対象になりました/新設 東大島駅北自転車駐車場 令和9年1月4日㈰利用開始 など

江東区役所 新庁舎整備計画 進めています!

令和7年3月に「新庁舎建設基本構想」を策定し、新庁舎の整備（区役所の建て替え）に向けた準備を進めています。現在は具体的な整備内容を整理した基本計画の検討に取り組んでいます。

問新庁舎整備推進課
☎03-3647-7561 FAX03-3647-7568

▲基本構想



Q.なぜ新しくするの？



A.現庁舎は、昭和48（1973）年の完成から50年以上が経過し、建物や設備の老朽化が進んでいます。また、耐震性の向上や浸水対策、庁舎の狭さなど、改修だけでは解決が難しい課題もあるため、新たな庁舎を整備する必要があります。

Q.どこに建てるの？



A.区全体のまちづくりの視点から、新庁舎の整備に適したエリアにある区有地について、交通の利便性や災害への備え、まちづくり、建物の配置、整備にかかる期間などを比較した結果、現在の区役所がある場所（東陽4-11-28）に決まりました。

Q.完成予定は？

A.基本構想をもとに、令和10年度に基本計画を策定します。その後、設計や工事を進め、現庁舎が築60年（2033年）から65年（2038年）になる頃を目安に新庁舎の整備を進めていきます。

Q.どんな庁舎を建てるの？



A.基本構想では、新庁舎の延べ床面積を約40,000㎡と想定しています。本庁舎と防災センター、江東区文化センターとの一体的な整備を検討しています。また、保健所などの公共施設を集約することも検討しています。
※延べ床面積は、基本構想策定（令和7年3月）時点の想定

江東区らしい新庁舎を整備します

区民アンケートやこどもグループインタビューを行うとともに、公募区民、区議会議員、学識経験者などで構成する策定会議でご意見やアイデアを伺いました。こうした声をもとに、「江東区らしさ」を取り入れた基本理念を掲げ、新庁舎の整備を進めています。

水害をはじめとした
あらゆる災害やリスクから
区民のくらしを
まもる庁舎

行政サービスの変革・
拡充やアクセシビリティの
向上をとおして
実現するすべての区民に
よりそう庁舎

多様な交流を
創出するとともに、
区民と行政、下町と臨海部、
江東区の過去と未来を
つなぐ庁舎

最先端の環境性能を有するとともに、
水、緑、木材など、区の特徴をいかした
シンボルとなる庁舎



長期的な財政負担に配慮するとともに、時代の変化に柔軟に対応する
かわりつづける庁舎

ワークショップなどを通じて区民の皆さんからご意見やアイデアを伺っています。今後も、区民の皆さんの声を聴きながら進めていきます。




▲これまでに開催したこども・区民ワークショップの様子

ワークショップでいただいたご意見はこちらから▶

＼子育てに寄り添うアプリ／
「こうとうおやこ手帳」

成長記録や予防接種管理、イベント検索など、さまざまな機能で子育て世帯をサポートします。右記2次元コードからダウンロードしてご利用ください。

iOS▶ Android▶

発行：江東区　編集：広報広聴課 〒135-8383江東区東陽4-11-28　TEL：03-3647-9111（代）　FAX：03-5634-7538　【毎月1日・11日・21日発行】

SPORTS & SUPPORTS KOTO City in TOKYO
トーキョーの、ちょっと東。すごく今。江東区